

第 1 号議案 令和 7 年度事業報告及び収支決算の承認について（案）

I. 令和 7 年度事業報告

令和 7 年度は、過去に例のない主食用米価格高騰を受け、稲種子の買上げ価格を急遽見直すなど対応に追われましたが、種子関係者の皆様の御努力により、稲麦大豆の必要な優良種子を県内に供給することができました。

また、種子品質の更なる向上に向け、種子場の発芽率検査機材（恒温器、水分計）の一斉更新やイネカメムシ防除助成金の新設等に取り組みました。

1 優良種子の安定生産・安定供給

（1）優良種子の生産実績

種類（品種数）		採種ほ面積 (ha)	契約数量① (t)	生産数量② (t)	②／① (%)
稲	水 稻(6)	3 7 0	1, 5 3 3	1, 6 2 1	1 0 6
	飼料用(1)	1 7	7 7	7 7	1 0 0
	合 計(7)	3 8 7	1, 6 1 0	1, 6 9 8	1 0 5
麦	二条大麦(3)	2 2 5	7 3 4	7 0 1	9 5
	六条大麦(1)	4 6	1 0 3	1 0 3	1 0 0
	小 麦(4)	4 2	1 4 1	1 4 3	1 0 1
	合 計(8)	3 1 3	9 7 8	9 4 7	9 7
大 豆(1)		3 4	5 8	6 7	1 1 6

※ 稲種子の買上げ価格は、J A 米概算金を基準に、一般米作付者の 10 a 収入の 120%が確保できる価格に設定した。

・消毒種子

水稻ばか苗病、いもち病等の消毒水稻種子の供給

令和 8 年産用水稻種子供給 数量（t） ①	令和 8 年産用消毒水稻種子供給 数量（t） ②	消毒供給シェア ②／①（%）
1, 6 4 0	1, 1 1 3	6 8

※ 水稻種子供給数量は、備蓄種子を含む。

※ 一部種子場 J A で温湯消毒種子の生産を終了し薬液消毒に切り替えたため消毒種子供給シェアが 1 5 %増加した。

(2) 生育状況と生産見込数量の把握

ほ場確認等に参加し、種子生産ほ場での生育状況を現場確認し、必要な対策を助言指導するとともに生産数量見込を把握した。

(3) 種子品質の確認・管理

①種子下見指導会・種子検査

種苗事業者（種子場 J A）が主催する種子下見指導会及び種子検査へ出席し、種子品質や調製状況等を把握・助言した。

②DNA検査（稲もみ）

すべての種子センターの荷受け段階、製品調製段階の稲サンプルを取集し、専門の分析会社でDNA検査を実施し、異品種混入の無いことを確認した。

（原料荷受段階：44点 / 製品調製段階等：18点）

③発芽試験

生産された種子を、種子場 J A が、農産物検査法に則りサンプリングし、発芽率が種苗法に規定した基準（稲 90%、麦・大豆 80%）以上を確認した。

また、全農の備蓄種子（稲・麦・大豆）の発芽試験が発芽率の基準に達しているもののみを出荷した。（備蓄種子発芽試験：（稲）152点 / （麦）114点 / （大豆）19点）

(4) 種子栽培技術の向上

①各種会議・研修会の開催

種子品質向上に向けた生産者研修会や種子担当者会議を開催した。

会議・研修会	実施時期	開催場所
種子生産 J A 取扱会議	令和7年 4月24日	栃木県 J A ビル
麦類種子出荷調製会議	令和7年 6月20日	栃木県 J A ビル
稲種子出荷調製会議	令和7年10月 6日	栃木県 J A ビル
大豆種子調製出荷会議	令和7年12月10日	栃木県 J A ビル
種子生産研修会 (農業集積と異常気象で増える交雑リスク)	令和8年 2月12日 ～2月13日	日光市（鬼怒川）

②各種交付金・助成金・会費

(種子場 JA)

(円)

種子場 J A	種子場農協 交付金	発芽試験機器 (恒温機等)	稲こうじ病 (稲)	赤かび病 (麦)	種子紫斑病 (大豆)	イネカメムシ (稲)	合 計
JA なすの	859,000	656,700	495,600	114,000	532,268	—	2,657,568
JA しおのや	126,000	656,700	31,800	24,300	—	—	838,800
JA なす南	471,000	695,200	161,400	137,100	228,800	—	1,693,500
JA はが野	188,000	141,680	95,100	13,500	—	—	438,280
JA しもつけ	821,000	862,400	346,800	290,550	—	1,161,000	3,481,750
JA おやま	426,000	141,680	—	508,000	—	—	1,075,680
JA 足利	109,000	847,000	—	128,900	—	—	1,100,300
合 計	3,000,000	4,001,360	1,130,700	1,216,350	761,068	1,161,000	10,970,478

(地方農業振興協議会)

(円)

地方農業振 興協議会	農業振興協 議会交付金	品質改善 講習会費	合 計
河 宇	50,000	73,000	123,000
上都賀	40,000	49,000	89,000
芳 賀	60,000	70,000	130,000
下都賀	70,000	105,000	175,000
那 須	60,000	78,000	138,000
塩谷南那須	60,000	75,000	135,000
安 足	40,000	50,000	90,000
合 計	380,000	500,000	880,000



(その他) 栃木県米麦大豆関係組織

(円)

	会 費
栃木の米麦・大豆生産振興協議会	360,000
栃木県農産物検査協議会	20,000
(一社) 栃木農産物マーケティング協会	128,000

③採種農家向けの技術資料の作成・配付

採種農家向けの技術資料として、種子もみ枝梗対策、イネカメムシ防除、大豆種子病害虫防除チラシを作成し配布した。

④優良種子生産部会の表彰

下野農業協同組合	採種部会	(稲種子)
----------	------	-------

(5) 種子事故防止

種子生産者の1品種作付推進、収穫等機械の共同利用推進、原種専用ネットの使用推進、稲・麦・大豆の種子チェックシートの導入など、コンタミ事故、交雑事故防止に向けた取組を強化した。

①事故処理費

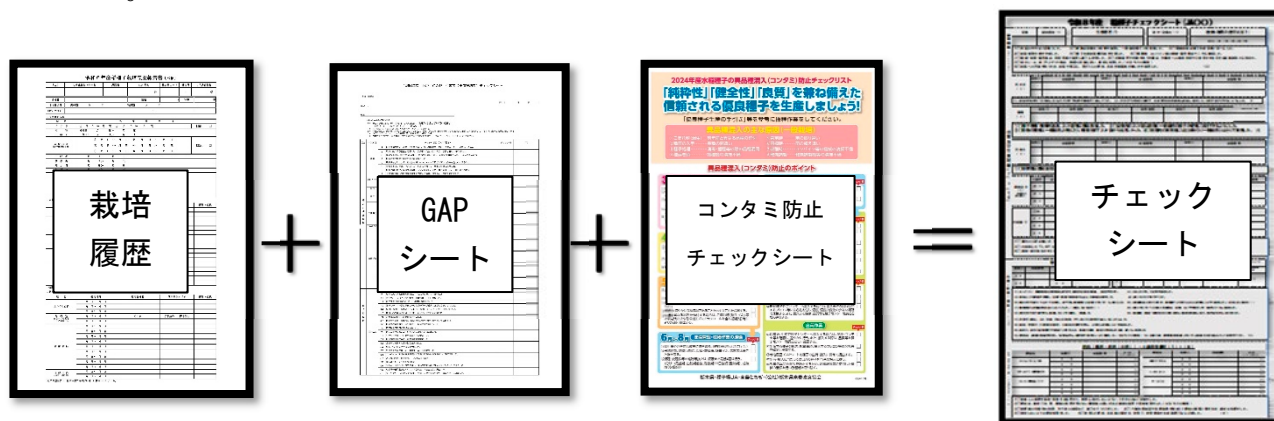
万が一の事故に備えて種子生産者から1円/kgを収受した。(事故発生無し)

費用負担 (種子生産者)	収入金額 (円) ①	支出金額 (円) ②	預り金 (円)①-②	費用負担 対象数量	返金 時期
稲・麦・大豆 各1円/kg	2,710,550	0	2,710,550	稲：1,696,540kg 麦： 946,780kg 大豆： 67,230kg	R9.2 R8.8 R9.3

※預かり期間中(1年未満)に種子事故がなければ全額を返金

②チェックシート

混種・品質事故の防止とトレーサビリティーの確保、種子栽培記録の負担軽減、慣行化による品質低下の防止を図るため、チェックシート形式による種子栽培管理を導入した。



チェックシートによる一括管理



(6) 備蓄管理

① 備蓄種子

天候不順による不作や急激な需要拡大に対応するために必要な種子を備蓄した。

(令和8年3月末現在)

品名	品種	R 8 年産用 販売実績(t) ① (前年比)	備蓄種子 (t) ②	(%) ②/①
稲	コシヒカリ	925 (105%)	198	21
	とちぎの星	542 (118%)	121	22
	あさひの夢	126 (68%)	68	54
	なすひかり	47 (96%)	13	28
	夢ささら	2 (—)	1	50
	月の光	25 (32%)	10	40
麦	ニューサホゴールデン	584 (84%)	127	22
	とちのいぶき	9 (82%)	0	—
	シュンライ	81 (84%)	51	63
	さとのそら	65 (105%)	17	26
	イワイノダイチ	37 (93%)	6	16
	タマイズミ	32 (84%)	20	63
	ゆめかおり	23 (85%)	15	65
大豆	里のほほえみ	65 (141%)	21	32

・ 県育成品種種子を備蓄（災害対策用として県補助金を活用）

品種	年産	数量	保管期間	保管場所
なすひかり	6	10 t	令和7年4月1日	JAグリーンとちぎ
とちぎの星	6	61 t	～令和8年1月31日	中央物流センター



②通常残量処理

稲・麦類・大豆の種子販売価格から 10 円/kg を残量処理の財源とし収受し、販売が出来なくなった備蓄種子を処分した。

販売処分先の受入時期等の影響により 6,321 千円余が次年度支出となった。

(単位：円)

費用負担 (種子購入者)	収入金額 ①	支出金額 ②	収支 ③ (①－②)	前年度 繰越金④	次年度 繰越金⑤ (④＋③)
稲 10 円/kg 麦 10 円/kg 大豆 10 円/kg	26,424,021	20,102,042	6,321,979	2,171,843	8,493,822

※収入金額①は、預金利息を含む。

(残量処理内訳)

処理対象種子もみ 136t を販売処分し、種子販売単価との差額を補填

項目	主な販売先	処理数量 (t)	協会負担 (円/kg)	支出金額 (円)
主食用稲 (R5)	米穀業者	60	289	17,296,752
育苗センター助成 (R6)	J A	76	38	2,848,080
合 計		136		20,144,832

(今後の残量処理見込)

R8.4 月末時点

項目	処理数量 (t)	処理費(概算) (万円)
主食用稲 (R 元～R6)	115	1,910
飼料用米 (R5)	13	450
麦類全体 (R3～R6)	48	1,420
合 計	176	3,780

③特別残量処理

過剰在庫となっている飼料用多収品種種子のうち販売見込の無い令和 5～7 年産 362t を、全農とちぎが事業主体となって処分した。

協会では、特別資産（残量処理引当金）のうち 20,000 千円を取り崩し、特別残量処理の財源の一部として全農とちぎに拠出した。

(参考) 9 年産用飼料用多収品種種子在庫：R7 年産月の光 10 t

(7) 受検対策

米の受検対策会議（令和7年7月15日）を開催し、品質向上及び検査協力体制確立を推進した。特に、品質向上では収穫までの水管理や適期刈取り、適切な乾燥・調製方法を周知した。

(8) 稲麦大豆（一般栽培）の生産振興

稲麦大豆の需要拡大に向け、栽培技術指導及び品質改善指導資料を作成、配布した。

① 稲

- * 粳種子浸種チラシ「浸種水温は10～15℃（13℃前後）で!」
～発芽に大きく影響する種子粳の浸種について注意喚起
- * 米適期収穫チラシ「お米は大切な商品です」
～適切な水管理・被害粒等の混入防止と刈取適期

② 麦類

- * 麦類適期収穫チラシ「良質麦の安定生産は適期収穫が決め手!」
～適切な収穫・乾燥・調製のポイント
- * 麦類備蓄種子供給チラシ

③ 大豆

- * 大豆病虫害防除チラシ「『里のほほえみ』の栽培ポイント」
- * 大豆種子供給チラシ

④ 地域の生産振興対策助成

安全・安心で高品質、高食味な稲麦大豆を生産するため、各地方協議会に「地方農業振興協議会交付金」を交付した。

(9) 情報の発信・共有

- ・ 種子生産情報共有システムによる情報共有の即時化
- ・ 情報紙「とちぎ米麦改良」の発行（2回／年）
- ・ ホームページによるタイムリーな情報提供（随時）

2 種子生産体制の強化

(1) JA種子センター職員研修会

① 施設見学・意見交換会（市貝種子センター）

種子センター（県内5カ所）関係職員による危機管理等の意見交換を実施

- ・日 時：7月9日（21名出席）
- ・場 所：JAはが野市貝種子センター



JAはが野市貝種子センター



意見交換

②種子センター施設・操作研修（JAしもつけ種子センター）

JAはが野職員を対象にJAしもつけ種子センター施設操作研修会を開催

- ・日時：3月24日（7名出席）
- ・場所：JAしもつけ種子センター



JAしもつけ種子センター



種子荷受施設

(2) JA種子産地リーダー研修会（JAとなみ野）

先進種子センターの稼働状況や複数品種取り扱いに係る知見を深めるため、JA種子担当者を対象に、JAとなみ野稲種子センター視察研修を開催

- ・日 時：7月24日～25日（16人出席）
- ・場 所：JAとなみ野稲種センター（富山県）
- ・内 容：令和5年に完成した最新の設備を具備した稲種センターを視察



JAとなみ野稲種センター



自動倉庫システム

3 主要行事内容（令和7年4月～令和8年3月）

月 日		場 所	内 容
4	1 1～	各種子場 J A	令和7年産麦類採種ほ場確認会出席
	2 4	栃木県 J Aビル	大豆種子生産ほ場設置計画会議 大豆種子生産者価格検討会議
	2 4	栃木県 J Aビル	令和7年度種子生産 J A取扱会議開催
5	1 5	栃木農場	令和7年産麦類原種立毛検討会出席
	1 9	黒磯・高根沢農場	令和7年産麦類原種立毛検討会出席
	2 9	栃木県 J Aビル	令和6年度定期監査
6	5	栃木県 J Aビル	（公社）栃木県米麦改良協会第1回幹事・事務局員会議開催
	1 1	栃木県 J Aビル	令和7・8年産用種子麦類検査見本品作製会
	1 2	栃木県 J Aビル	（公社）栃木県米麦改良協会第1回理事会開催
	1 9～	栃木県 J Aビル	備蓄麦類種子発芽試験実施
	2 0	栃木県 J Aビル	令和7年産麦類種子調製程度確認会開催
	2 5～	各種子場 J A	令和7年産麦類種子検査立会
	3 0	栃木県 J Aビル	（公社）栃木県米麦改良協会第41回通常総会開催
7	9	市貝種子C	今後の種子センターに係る意見交換会
	1 5	栃木県 J Aビル	令和7年産米受検対策会議開催
	2 4～2 5	富山県	J A種子産地リーダー研修会
	3 0～	各種子場 J A	令和7年産稲採種ほ場確認会出席
8	7～	各種子場 J A	令和7産大豆採種ほ場確認会出席
	2 7	高根沢・黒磯農場	令和7年産稲・大豆原種立毛検討会出席
	2 9	栃木県 J Aビル	令和8年産麦類種子生産ほ場設置計画会議
9	3	栃木県 J Aビル	令和8年産種子もみ検査見本作製会
	9	栃木農場	令和7年産稲・大豆原種立毛検討会出席
1 0	6	栃木県 J Aビル	令和7年産種子（もみ）調製程度確認会開催
	7	高根沢農場	令和8年産麦類原種生産会議出席
	1 6～	栃木県 J Aビル	備蓄稲種子発芽試験実施
	1 7	東京都	令和7年度関東信6県米麦改良連絡会議出席
1 1	1 8～	各種子場 J A	令和7年産稲種子検査立会出席
1 2	1 0	栃木県 J Aビル	令和7年産大豆種子調製・出荷会議開催

月 日		場 所	内 容
1 2	1 0	栃木県 J A ビル	令和 8 年産稲種子生産ほ場設置計画会議開催
	1 5	栃木県 J A ビル	(公社) 栃木県米麦改良協会第 2 回幹事・事務局員会議開催
	1 6 ～	栃木県 J A ビル	備蓄大豆種子発芽試験実施
	1 8	高根沢原種農場	令和 7 年産稲・大豆原原種・原種調製程度目合会出席
	2 3	栃木県 J A ビル	(公社) 栃木県米麦改良協会第 2 回理事会開催
	2 3 ～	各種子場 J A	令和 7 年産大豆種子検査立会出席
1	2 3	書面開催	(公社) 栃木県米麦改良協会第 3 1 回臨時総会開催
2	1 2 ～ 1 3	鬼怒川グランドホテル	種子生産研修会 (全体集会・分科会) 開催
3	5	高根沢農場	令和 8 年産稲・大豆原種生産設計検討会出席
	9	栃木県 J A ビル	(公社) 栃木県米麦改良協会第 3 回幹事・事務局員会議開催
	1 6	栃木県 J A ビル	(公社) 栃木県米麦改良協会第 3 回理事会開催
	2 4	しもつけ種子 C	J A しもつけ種子センター施設操作研修会
	2 6	栃木県 J A ビル	(公社) 栃木県米麦改良協会第 3 2 回臨時総会開催

4 会議の開催

① 総会

区 分	総会日現在 会 員 数	出 席 者			主要な議事とその議決
		本人	書面	計	
通常総会 R 7. 6. 3 0	3 2	2 1	1 1	3 2	1. 6 年度事業報告及び収支決算の承認について 2. 役員の選任について 3. 顧問の推たいについて (全議案原案どおり議決)
臨時総会 (書面) R 8. 1. 2 3	3 2	0	3 2	3 2	1. 特定資産 (残量処理引当資産) の取り崩しにつ いて 2. 令和 7 年補正予算の承認について
臨時総会 R 8. 3. 2 6	3 2	2 2	1 0	3 2	1. 8 年度事業計画並びに収支予算について 2. 8 年度会費並びに納入方法について 3. 8 年度借入金最高限度額について 4. 8 年度役員報酬額について 5. 定款の改定について (全議案原案どおり議決)

② 理事会

区 分	理事数	出 席 者			主要な議事とその議決
		本人	書面	計	
第1回 R 7. 6. 1 2	1 3	1 2		1 2	1. 第41回通常総会の議案について 2. 参与の推薦について (全議案原案どおり議決) 3. 報告事項 ① 令和7年産稲種子・大豆種子生産者価格の決定について ② 稲種子イネカメムシ防除対策について ③ 熱中症対策の徹底について
第2回 R 7. 1 2. 2 3	1 3	1 1		1 1	1. 特定資産(残量処理引当資産)の取り崩しについて 2. 令和7年度補正予算の承認について 3. 第31回臨時総会の開催について 4. 令和7年度通常残量処理について (全議案原案どおり議決) 5. 報告事項 ① 今後の種子残量処理について ② 稲種子生産者価格の見直しについて ③ 令和8年産用稲種子の生産数量(需給状況・計画)について ④ 令和8年産用麦類種子の生産数量(需給状況・生産状況)について ⑤ 令和7年度事業の実施状況について(R7.11)
第3回 R 8. 3. 1 6	1 3	1 3		1 3	1. 第32回臨時総会の議案について 2. 常勤理事の月額報酬について 3. 事務局長の選任及び辞任について 4. 各種規程の改定について ・就業規程、職員給与規程、職員退職給与規程 5. 公益法人会計基準の変更に伴う規程・要領の改定について ・会計規程、稲麦類及び大豆種子残量処理実施要領 (全議案原案どおり議決)

③ 監査

区 分	監事数	出 席 者			主要な議事とその議決
		本人	書面	計	
R 7. 5. 2 9	2	2		2	1. 6年度事業報告・収支決算等監査

附属明細書

- (1) 令和7年産稻種子生産実績
- (2) 令和7年産麦類種子生産実績
- (3) 令和7年産大豆種子生産実績
- (4) 令和8年産用稻種子需給状況
- (5) 令和8年産用麦類種子需給状況
- (6) 令和8年産用大豆種子需給状況

(1) 令和7年産稲種子生産実績数量

品種名	J A 名	面 積 (ha)	契約数 (t)	実績数 (t)	対比 (%)	合格 消毒 (t)	合格 未消毒 (t)	準 消毒 (t)	準 未消毒 (t)	売上金額 税別 (百万円)
コシヒカリ	なすの	147	590	590	100	296	294			388
	なす南	61	242	242	100	180	62			159
	小 計	208	832	832	100	476	356	0	0	547
とちぎの星	しもつけ	67	295	352	119	164	188			232
	はが野	32	140	168	120	140	28			110
	小計	99	435	520	120	304	216	0	0	342
あさひの夢	しもつけ	47	206	206	100	80	126			135
なすひかり	しおのや	11	43	43	100	11	32			29
夢ささら	なすの	0.3	1.2	1.2	100	0	1.2			1
水稻うるち計		365	1,517	1,602	106	871	731	0	0	1,054
きぬはなもち	しもつけ	4	14	17	121	0	17			10
水稻もち計		4	14	17	121	0	17	0	0	10
月の光 (飼料用米多収品種)	なすの	18	77	77	100	0	77			51
飼料用米多収品種計		18	77	77	100	0	77	0	0	51
水 稻 計		386	1,608	1,696	105	871	825	0	0	1,115

※売上金額:生産実績数量に種子生産者価格を乗じた。

(有機栽培種子)

品種名	法 人 名	面 積 (ha)	契約数 (t)	実績数 (t)	対比 (%)	合格 未消毒 (t)	備 考
コシヒカリ	民間稲作	1.3	1.7	2.2	129	2.2	NPO法人(上三川町)

令和8年2月10日

(2) 令和7年産麦類種子生産実績数量

種 類	品 種 名		J A 名	面積 (ha)	契約数 (t)	実績数 (t)	対比 (%)	合格 未消毒 (t)	準種子 (t)	※売上金額 税別 (百万円)
二条大麦	ニューサチホ ゴールドデン		なすの	38	123	124	100	124	0	39
			しもつけ	99	322	322	100	322	0	102
			おやま	76	247	239	97	239	0	76
			小計	213	692	685	99	685	0	217
	とちのいぶき	はが野	4	16	16	101	16	0	5	
	もち絹香	しおのや	8	26	0	0	0	0	0	
	二条大麦計			225	734	701	95	701	0	222
六条大麦	シュンライ	なす南	46	103	103	100	103	0	32	
	六条大麦計			46	103	103	100	103	0	32
小麦	さとのそら	足利	14	50	50	100	35	15	16	
	イワイノダイチ	おやま	14	48	48	100	48	0	15	
	タマイズミ	おやま	12	38	36	94	36	0	12	
	ゆめかおり	おやま	2	5	9	181	9	0	4	
	小 麦 計			42	141	143	101	128	15	47
計				313	978	947	97	932	15	301

※売上金額:生産実績数量に種子生産者価格を乗じた。

令和7年8月5日

(3) 令和7年産大豆(里のほほえみ)種子生産実績数量

JA名	面積 (ha)	契約数 (t)	実績数 (t)	対比 (%)	合格 (t)	準A (t)	準B (t)	※1 売上金額 ※税別 (百万円)
なすの (大田原)	11	19	23	123	20 87%	3 13%	0 0%	14
なすの (黒磯)	9	15	24	164	19 79%	5 21%	0 0%	14
なすの (黒羽)	4	7	5	68	0 0%	5 100%	0 0%	3
なすの 計	24	41	52	128	39 75%	13 25%	0 0%	31
なす南	10	17	15	85	2 13%	12 80%	1 7%	8
合 計	34	58	67	115	41 61%	25 37%	1 2%	39

※売上金額:生産実績数量に種子生産者価格を乗じた。

令和8年3月26日

(4) 令和8年産用稲種子需給状況表

令和8年3月31日現在

単位:t, %

品 種 名			確保						需要	繰越	
			令和7年種子生産		備蓄 (C)	県外 委託 (D)	転用 (E)	確保合計 ①=B+C +D+E	R8.3月末現在 ②	繰越見込 ③ =①-②	需要 シェア率 ③/②%
			契約 (A)	実績 (B)							
水 稻	うるち	コシヒカリ	832	832	198	0	0	1,030	〔 県内:877 県外:48 〕 925	105	11%
		とちぎの星	435	520	121	0	0	641	542	99	18%
		あさひの夢	206	206	68	0	0	274	126	148	117%
		なすひかり	43	43	13	0	0	56	47	9	19%
		夢ささら	1	1	1	0	0	2	2	0	0%
		小計	1,517	1,602	401	0	0	2,003	1,642	361	22%
	もち	きぬはなもち	14	17	0	0	0	17	17	0	0%
		小計	14	17	0	0	0	17	17	0	0%
(多収品種) 飼料用米	月の光	77	77	102	0	0	179	〔 販売: 25 処分:144 〕 169	10	6%	
	小計	77	77	102	0	0	179	169	10	6%	
合 計			1,608	1,696	503	0	0	2,199	1,828	371	20%

(5) 令和8年産用麦類種子需給状況表

令和8年3月31日現在

単位:t, %

品種名		確保						需要	繰越	
		令和7年種子生産		備蓄 (C)	県外 委託 (D)	転用 (E)	確保合計 ①=B+C +D+E	R8.3月末現在 ②	繰越見込 ③ =①-②	需要 シェア率 ③/②%
		契約 (A)	実績 (B)							
二条大麦	ニューサチホールデン	692	685	127	0	0	812	〔県内:570 県外: 15〕 585	227	39%
	とちのいぶき	16	16	0	0	0	16	9	7	78%
	もち絹香	26	0	0	0	0	0	0	0	—
	小計	734	701	127	0	0	828	594	234	39%
六条大麦	シュンライ	103	103	51	8	0	162	81	81	100%
	小計	103	103	51	8	0	162	81	81	100%
小麦	さとのそら	50	50	17	25	0	92	65	27	42%
	イワイノダイチ	48	48	6	0	0	54	37	17	46%
	タマイズミ	38	37	20	0	0	57	32	25	78%
	ゆめかおり	5	9	15	20	0	44	〔県内:23 県外: 0.3〕 23	21	91%
	小計	141	144	58	45	0	247	157	90	57%
合 計		978	948	236	53	0	1,237	832	405	49%

(6) 令和8年産用大豆種子需給状況表

令和8年3月31日現在

単位:t, %

品種名	確保						需要	繰越	
	令和7年種子生産		備蓄 (C)	県外 委託 (D)	転用 (E)	確保合計 ①=B+C +D+E	R8.3月末現在 ②	繰越見込 ③ =①-②	需要 シェア率 ③/②%
	契約 (A)	実績 (B)							
里のほほえみ	58	67	21	0	0	88	県内:50 県外:15 65	23	35%